

# 「生涯スポーツ社会」の実現を！



## スポーツを通じた“人づくり・まちづくり” ～東海村スポーツ推進計画～

2019年の「いきいき茨城ゆめ国体・いきいき茨城ゆめ大会」、2020年の「東京オリンピック・パラリンピック」開催を機に、村民のスポーツへの関心が高まっています。

村では、「生涯スポーツ社会」の実現を目指し、平成30年度から5年間の村のスポーツ推進の指針として、「東海村スポーツ推進計画」を策定しました。

今後は本計画に沿って、スポーツによる「人づくり・まちづくり」につながる施策を、関係団体等と連携しながら推進していきます。

【問い合わせ】国体・スポーツ推進課国体・スポーツ推進担当(☎282-1711 内線2019) ※計画の詳細は、村公式ホームページでご覧いただけます。

### ◆東海村スポーツ推進計画概要◆

#### 【基本理念】 スポーツを通して人がつながり、まちが元気になる

5年後の村内成人の週1回以上のスポーツ実施率60パーセント以上※を目標とします。

※村のアンケート調査(2017年)結果では36.5パーセント。

#### 【目標達成のための3つの基本目標および施策】

##### 1 子どもがスポーツを楽しむことができる

▽遊びを通じたスポーツ習慣づくり  
▽親子でのスポーツ機会の充実  
▽学校におけるスポーツ活動への支援

##### 2 多くの人々がスポーツに親しむことができる

▽誰でもスポーツを楽しめるきっかけづくり  
▽多様なスポーツ人材の育成・確保  
▽スポーツ活動団体への支援

##### 3 まちづくりにつながるスポーツ環境の基盤をつくる

▽いつでもスポーツができる施設環境の整備  
▽スポーツ関連情報の収集・発信  
▽スポーツを通じた多様な連携によるまちづくりの展開

# “ふるさと”を見直し「魅力あるまち」に！



## 村の歴史・文化を生かした“人づくり・まちづくり” ～東海村文化財保護・活用計画～

現在、社会環境の変化や価値観の多様化、少子高齢化などにより、文化財を次世代に継承することが困難になってきています。一方で、文化財や伝統的な文化の価値を見直し“まちづくり”に生かそう、という機運も高まっています。

村では、平成30年度から5年間の文化財保護施策の指針として、「東海村文化財保護・活用計画」を策定しました。

今後は本計画に沿って、文化財の保護と活用を通じ、村の歴史・文化を生かした「人づくり・まちづくり」につながる取り組みを推進していきます。

【問い合わせ】生涯学習課文化財・芸術文化担当(☎282-1711 内線1423) ※計画の詳細は、村公式ホームページでご覧いただけます。

### ◆東海村文化財保護・活用計画概要◆

#### 【基本目標】 ふるさと東海村の歴史と自然を「学び・理解し・共有する」ことを通して、郷土の誇るべき文化財を次世代へ継承するとともに、ひとづくり・まちづくりに活用し、未来を展望する

#### 【目標達成のための3つの方針】

##### 1 文化財を調査・把握する



「西光遺跡」旧石器時代遺構調査

##### 2 文化財の保護・活用を図り、東海村の文化財として村民が共有する



県指定文化財「人物埴輪」



久慈川の「サケ漁」

##### 3 文化財を通して人づくり・まちづくりへ展開し、未来を展望する



とうかいまるごと博物館事業「ドキドキ土器作り体験」